平成３０年第１０回大仙市教育委員会定例会議事録

平成３０年第１０回大仙市教育委員会定例会を平成３０年１０月２６日（金）午後４時から藤木公民館において開催した。

出席者

教育長　吉　川　正　一
委　員　風　登　森　一
　　鈴　木　直　樹
　　工　藤　浩　一
　　髙　見　文　子

説明員

教育指導部長	高　野　一　志
生涯学習部長	安　達　成　年
教育総務課長	田　口　広　龍
教育指導課長	築　地　　高
教育研究所長	木　村　百合子
生涯学習課長	佐　藤　正　道
文化財保護課長	熊　谷　直　栄
スポーツ振興課長	伊　藤　優　俊
学校給食総合センター所長	品　川　雄　喜
総合図書館長	冨　樫　武　彦
総合市民会館長	大　河　洋　子
花火伝統文化継承資料館長	竹　村　宏　之
神岡中央公民館参事	藤　井　良　子
西仙北中央公民館長	小山田　幸　哉
中仙公民館長	髙　橋　千　秋
協和公民館長	今　　辻　子
南外公民館長	佐　藤　政　利
仙北公民館副主幹	小　松　由美子
太田公民館長	黒　澤　伸　朗

書記

教育総務課副主幹　　堀　川　あずさ

吉川教育長

委員の皆様、本日はお忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、中島委員から欠席の届出がございました。ただし、定足数は満たしておりますので、会議は成立いたします。書記に堀川副主幹を指名いたします。

ただいまから、第１０回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

それでは、早速、教育長報告に入らせていただきます。資料の１ページを御覧ください。

まず、学校教育の教育活動関係でありますが、１０月１０日に、今年２回目となる「コロンブスの卵 アキタ・デ・サイエンス」が行われ、地元の特色ある企業として、小松煙火工業と新しい麹菌などを開発している今野商店の職場などを見学しております。

１０月１７日には、これまで学校給食総合センター所管の小学校を対象とした「ふるさと給食献立コンテスト」を今回から全小学校を対象として実施しました。３１９点の出品があり、最優秀賞には清水小学校５年の明平彩愛さんの作品、料理名「杜仲豚の味噌肉じゃが」が選ばれております。

１０月２２日から２４日には、こころのプロジェクト「夢の教室」がピアニストの佐藤卓史氏をお招きして、２小学校と大曲市民会館を会場に開かれております。

１０月２５日に大曲仙北地域の研究大会があり、市内１２校の小中学校が公開授業等を行っております。

１０月２９日には、６回目となる避難所開設訓練が大曲南中学校を会場に開催予定で、今回は水害を想定しておりまして､お時間がございましたら御覧いただければと思います。

なお、全県花だんコンクールでは、今年も４校が賞をいただいております。

スポーツ関係では、秋田県郡市選抜強化大会で、大曲仙北地域３市町から構成された中学校選抜野球チーム「大曲仙北クラブ」が、昨年に続き見事優勝し、３月の全国大会への出場を決めております。登録選手１６人中、１３人が大仙市の中学生とのことです。

また、「大曲の花火　秋の章」に、今年も市がふるさと教育の一環として、市内の小学４・５年生の児童・保護者を無料招待し、昨年より多い約８００人の方々が花火の素晴らしさを体感されました。

研修等関係では、１０月１２日に、唐津（タンジン）市友好交流都市協定締結１０周年記念式典で、西仙北小学校の子供たちが刈和野大綱太鼓を披露しております。

県外からの視察関係では、１７日と１８日に、遠く沖縄県は人口３８０人の村の渡名喜村から教育長、教員、生徒など１２人が大仙市を訪れ、仙北中での生徒間交流や地域の小学校の授業参観等が行われ、今後の教育活動に大変参考になったとの感想をいただいております。

次に社会教育関係でありますが、国民文化祭継承事業として行われていた「伝統文化ＭＩＲＡＩステージ」が、２０日、２１日の「大仙市秋の稔りフェア」の中で行われることとなり、駅前のヒカリオを会場に、和太鼓や郷土芸能など、幅広い伝統芸能やパフォーマンスが披露されております。

また、資料には載せておりませんが、各地域で秋のイベントが目白押しであり、多くの子供たちが参加しております。

次の文化財等関係については、資料にあるとおりです。
社会体育関係については、１０月７日に予定されていた鹿角市での「ふるさと秋田ラン２５市町村対抗駅伝大会」は、台風の影響により中止となっております。
最後に、安全・安心面ですが、特に大きな事故等はございませんでした。
以上で私からの報告を終わります。
それでは、次に各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきます。まず、教育総務課長、お願いします。

教育総務課長
教育総務課は、御覧の２項目ですが、定例的な会議となっております。以上であります。

吉川教育長
次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長
教育指導課からは、１６項目ございます。このうち、４番の教育視察に関しては、先ほど教育長からありましたとおり、渡名喜村教育委員会から２日間の日程で、５人の生徒が仙北中の生徒と一緒に学校生活を送っております。
また、７番、１１番の視察に関しては、１週間の滞在型の視察を行っております。
もう一点、資料にはありませんけれども、先月の報告で、たくさんの中学校の部活動が新人の大会で優勝したとお伝えしましたが、大曲中学校のサッカー部が全県新人総体で優勝しております。以上です。

吉川教育長
次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長
生涯学習課の行事としましては、記載の９項目を実施しております。１番の「子育て講座」につきましては、大曲地域の小学校に、今年、清水小学校１校を加えまして、家庭協力支援チームで実施しております。
７番の「秋の稔りフェア『ヒカリオ☆ＭＩＲＡＩステージ』」は教育長報告でもありましたが、好天に恵まれ、ステージイベントだけで２日間の延べ人数が２，０００人を超えていたと報告をいただいております。以上です。

吉川教育長
次に、文化財保護課長、お願いします。

文化財保護課長
文化財保護課は、８項目を掲載しております。そのうちの２番、秋田港の国際クルーズ船関係では観光交流課と一緒に連携しております。角館、増田、旧池田氏庭園方面が候補

圏ということでお見えになっておりまして、その視察の受入れ対応などを行っております。後日、県の担当課から入った情報によりますと、かなり期待をしてよいのではないかということでした。
　その他、各方面からの視察の受入れ等を行っております。以上です。

吉川教育長
　次に、スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長
　スポーツ振興課につきましては、６項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長
　学校給食総合センターは、３項目記載のとおりでございます。３番の「ふるさと献立コンテスト」につきましては、教育長からの報告にもありましたが、応募総数３１９作品の中から最優秀賞１点、優秀賞４点、アイデア賞１０点を表彰したところでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長
　総合図書館は、６項目記載しております。２番につきましては、大曲南中学校図書室を会場に県立図書館の職員を講師にお招きして指導いただき、ビフォー・アフターを実施しました。見違えるように使いやすくなった図書室を見て、校長先生をはじめ担当の先生も大変喜んでおりました。参加した先生方からも、所管の経営について大変参考になったということでした。以上です。

吉川教育長
　次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長
　総合市民会館では、３項目掲載しておりますけれども、この中の「大仙市音楽祭2018」について説明させていただきます。委員の皆様のお手元に、大仙市音楽祭2018のパンフレットを２枚お配りしました。昨年からスタートしました大仙市音楽祭ですけれども、今年は１１月１０日と１１日の２日間、大曲市民会館を会場に開催いたします。
　初日の企画公演の１ですけれども、市内の小学校、中学校、高校の子供たちから、大仙市民の歌「夢、この大地」をテーマとして演奏していただきます。それから、企画公演の

２ですけれども、こちらは公募していただいた市民の方やソロフェスタの入賞者で楽器が得意な子供たちによるステージを行っていただきます。そして、今年のプロのオーケストラにつきましては、山形交響楽団にお願いをしております。

また、２日目のフィナーレですけれども、地元の音楽団体そして個人で活躍されている方々によるコラボのステージとなります。今年もレベルが高いですけれども、昨年以上に心温まる音楽祭になると思いますので、皆様よろしくお願いいたします。以上です。

吉川教育長

次に、花火伝統文化継承資料館長、お願いします。

花火伝統文化継承資料館長

花火伝統文化継承資料館は、３項目ございます。３番ですけれども、先日、新潟県長岡市議会の産業市民委員会の行政視察がありました。長岡市でも、２０２０年に道の駅と合築したシアターをメインにした花火館の建設予定がございますので、非常に熱心に視察していただきました。また、１０月に入りまして、連日１０人前後の団体の視察が入っており、多いときでは１日に５、６件入っております。以上です。

吉川教育長

次に、花館公民館長ですが、本日欠席のため、代理で生涯学習課長お願いします。

生涯学習課長

花館公民館は、７項目記載のとおりです。以上です。

吉川教育長

次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館参事

神岡中央公民館ですけれども、記載の９項目のとおりでございます。２番、３番、４番につきましては、神岡地域文化祭とそれに伴う共催の事業であります。昨年は、土日の２日開催しましたけれども、昨年度の反省を踏まえ、今年度は日曜日の１日のみに集中して開催しております。以上です。

吉川教育長

次に、西仙北中央公民館長、お願いします。

西仙北中央公民館長

西仙北中央公民館です。１１項目記載しております。その中の２番「黒森山健康マラソン」ですが、台風の次の日、１０月８日の開催でしたけれども、晴天の下に行われました。西仙北中学校の学校祭が７日から８日に延期となったため、出場予定だった５７人が欠席となりましたが、西山副市長からも参加いただき成功裏に終えました。また、１１番の「に

しせんぼく文化際」ですけれども、明日とあさって開催されますが、例年、西仙北中央公民館が会場となっていましたが、今年はスポーツセンターに会場を移しまして、規模は縮小になりますが、２日間開催されます。以上です。

吉川教育長
　次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長
　中仙公民館は、１０項目記載しております。その中の７番、「航空自衛隊北部航空音楽隊コンサート」についてですけれども、ドンパルの自主事業としては２年ぶりの開催となりました。毎回人気のコンサートということで、今回も満席の状態でした。アンコールで、県民歌を大合唱いたしまして、コンサート終了となりました。お客様には、大変満足していただけたコンサートだったと思います。以上です。

吉川教育長
　次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長
　協和公民館は、１１項目記載しております。その中の９番「荒川鉱山跡地歴史保存活用事業報告会」について説明させていただきます。荒川鉱山発掘プロジェクトとして事業を進めてまいりました。１０月２４日午後１時３０分から大盛館と荒川鉱山跡地を会場に、佐藤副市長、秋田大学の副学長出席の下で開催いたしました。これは、大仙市と秋田大学が連携協定を結んで、荒川鉱山選鉱場、遺鉱の三次元デジタルアーカイブ化を目指して平成２７年から取り組んだプロジェクトであります。今も鉱山跡地には、貴重な鉱山工作物の一部が残っておりまして、歴史や産業の近代化を知る上で貴重な遺産となっております。これまで、段階的に進められてきたプロジェクトでありますが、今回の４回目で最終回となり、このプロジェクトの一つの区切りとして、これまでの調査と研究の成果を皆さんに公開したものであります。当日は、大学の関係者や一般市民など、講演会には７０人、現地見学会には５０人ほどの参加者があり、盛会に終了いたしました。大盛館では、今後来館者に向けて常時公開できるようになっております。以上で終わります。

吉川教育長
　次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館長
　南外公民館は、１０項目記載しておりますけれども、中学生に関連した項目が三つございますので簡単に説明いたします。まず、４番の「南中祭」ですけれども、今回の学校祭の中に、「地域とともに」という地域住民を交えたパネルディスカッションがございました。髙見委員と私も参加させていただきました。中学生や様々な立場の地域住民から、地域活性化のためのいろいろな事例や意見が出て大変勉強になりました。あっという間の１

時間でございましたけれども、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。それから、８番の「南三陸町交流事業」ですけれども、今年も中学３年生と一緒に南三陸町のさんさん商店街で、南外の採れたて新鮮野菜や新米を販売してまいりました。持参した品物はほぼ完売状態ということで、南三陸町の方々からも大変喜んでいただけましたし、こちらから参加した直売所の方々も大変喜んでいました。最後の１０番、「なんがい地域祭」ですけれども、あさっての日曜日に行われます。今回から、中学生が出校日扱いということで、全校生徒が何らかの形で地域祭に関わってくれます。部門ごとに役割をもって参加してくれるということで、実行委員会としても大変喜んでいるところです。中学生からも、大いに地域の方々と触れ合っていただきたいと思っております。以上です。

吉川教育長
　次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館副主幹
　仙北公民館は、１１項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　最後に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長
　太田公民館ですが、７項目記載しております。そのうちの２番ですが、「第２０回奥羽太田ロードレース大会」についてです。今回、記念大会ということでゲストランナーをお迎えし、久し振りの秋晴れの下、１４４人のランナーが健脚を競っております。以上です。

吉川教育長
　ありがとうございました。以上、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきました。ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

吉川教育長
　南外中学校の学校祭での地域活性化パネルディスカッションは今回初めてだったんですが、これは南外支所の事業のようです。協和公民館長から、１１月１６日に予定している中学生が考えた地域活性化アイデアコンテストについて委員の皆様に紹介していただけませんか。

協和公民館長
　はい。１１月１６日午後１時３０分から協和市民センター和ピアを会場に、協和中学校の生徒による地域活性化アイデアコンテストが開催されます。これは、昨年度からの事業でありまして、地域の子供たちが自分の住んでいる地域をいかに元気にするか、活性化するかを考えていただくということで、それを３年計画で最終的には事業化したいというこ

とです。昨年度は小・中学生を対象に、「地域活性化を考える」というフォーラムを開催して、講演会やパネルディスカッションを行いました。それに基づき、中学校でいろいろな地域活性化のアイデアを募り、１１月１６日にそのアイデアを発表していただくという会を設けたものであります。その中の優秀なものについては、今後、事業として計画していくものであります。以上で説明を終わります。

吉川教育長
　ありがとうございました。
　協和中学校の全生徒が参加し、全部で２０グループくらいだったと思いますが、そのうち校内審査を経た５グループに当日発表をしてもらいます。市長もその発表を聞いた上で、最優秀賞を１グループ選び、できればそれを事業化したいという取組です。校長会等でも紹介してみたいと思います。自分たちの考えたことが実際に事業化されるということは、地域を愛する心はもちろんですが、いろんな面で非常に効果があるんではないかと思います。パンフレットがありましたら、委員の皆様にもお願いします。

協和公民館長
　はい。

吉川教育長
　ほかに何かございませんか。

風登委員
　給食献立コンテストの報告で、最優秀賞、優秀賞、アイデア賞とありましたが、実際に献立として採用する予定はあるんですか。

学校給食総合センター所長
　優秀賞以上の作品につきましては、各センターで１１月中に給食として実施する予定となっております。

風登委員
　そうですか。是非そうしていただきたいと思ったものですから。
　ありがとうございました。

吉川教育長
　地域ごとに受賞者がおります。大曲・南外地域では、内小友小学校の児童が優秀賞。神岡・西仙北・協和地域では、協和小学校の児童が優秀賞。それから、中仙地域では、清水小学校の児童が最優秀賞。仙北地域では、高梨小学校の児童が優秀賞。太田地域では、太田東小学校の児童が優秀賞を受賞しております。
　ほかにございませんか。

髙見委員
　今年度、台風の接近する機会が多く中学校の文化際も延期になったんですが、南中祭の打合せに行ったとき話に出た内容についてです。南外中の場合ですが、校長先生と教頭先生のお二人とも他市にお住まいとなると、災害とか何かあったときに地元の地理を把握しきれないということでした。多分、その部分を地域の者とか公民館とかで補うことだと思われますが、何かあるときに、教頭先生も校長先生も地域外の方であるということが少し不安というか、このような天候不順もあるので、配置を少し配慮していただければ思いまして。安全とかいろんな面での声があったのでお話させていただきました。

吉川教育長
　そのとおりです。基本的に校長は、できれば３０分以内に駆けつけられるようにとは考えております。突発的なものは厳しいかもしれませんが、今回みたいに台風など予想される場合は、校長として遠距離から来ている方については、前の日から近くに宿泊して準備するとかそういった配慮はしてもらわなければいけません。

髙見委員
　教頭先生と校長先生のどちらかがすぐに動ける方、そして地理に詳しい方であればと思いました。クマの出没などがあったとき、地理をよく把握しきれないというような声もありましたので。地域住民としては補ってはいくんですけれども、いろんなことが起きる時代なので心配だなという声がありました。

吉川教育長
　管理職が近くに住んでいれば一番いいのですが、なかなか難しいです。ただ、配慮事項としては大事なことになりますので、そういったことも踏まえた上で検討してまいりたいと思います。ありがとうございました。
　ほかにございませんか。

鈴木委員
　中仙の文化財保護協会が、しばらく活動をしていなくて、もう一度きちんとした協会活動をしましょうということで、明日、集まることにしています。何年か前に教育委員会でも質問をしたんですが、そのとき、文化財保護課と文化財保護協会との連携がないというようなお答えだったと思います。年に何回か集まって情報交換するとか、公民館も一緒に集まる機会があった方がいいのではと思いました。文化財保護協会は民間の団体で行政のことがよく分からないと思いますので、何か集まる機会があればいいなと思ったところでした。これは、御提案ということでお話させていただきました。
　これも個人の感想みたいになってしまって恐縮ですが、私は、大仙市の観光物産協会で副会長をやらせてもらっています。合併してから８地域が一緒になって事業をやっているんですが、結局、何かお祭りをやりたい、いろんな観光を紹介したい、物産のことを話し合いたいといっても、やはり、旧８市町村それぞれの観光協会のメンバーで事業をやるため、その地域の枠を越えて手伝いにいくということがないんです。副会長をやらせてもら

っていろいろな良いものを見せてもらっているのですが、観光物産協会自体が、本当はその情報発信をしていかなければいけないと思うのです。観光物産協会は将来的に、各公民館や文化財保護課、生涯学習課などと話し合っていろんな情報をいただかなければ活動できないなと最近思うようになりました。理事からもそういう意見が出てきているので、気に留めておいていただければと思います。是非、今後の活動について御協力をいただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

吉川教育長
　各地区の文化財保護協会ついて、その状況を把握していますか。

文化財保護課長
　ある程度把握しています。活動費などの助成の案件がありますので。

吉川教育長
　そういった方々と大仙市全体との情報交換会は、これまではなかったですか。

文化財保護課長
　特になかったと思います。

生涯学習部長
　文化財保護協会は、旧町村の区分けでそれぞれにあります。県の協会に登録し、それぞれの地域に分かれて情報交換したり、独自に活動をしております。また、活動を各地域の公民館で手伝ったりもしています。活発な協会は、どんどん前に進んでやっておりますが、若い人がなかなか入ってこないので、年齢層が高くなっている協会が多々あるのが現状です。

文化財保護課長
　文化財保護協会は、基本的には公民館単位といいますか、地域単位の活動がベースという意識でおりますので、８地域を取りまとめるための必要性は今のところ余り感じておりません。

生涯学習部長
　例えば、文化財保護協会から依頼されて文化財指定にしなければいけない、してほしいということがあれば、文化財保護課に「文化財保護審議会」があるので、そちらに案件を提出してもらうことになります。

吉川教育長
　やはり、学校関係もそうですし、市の行政全体を見ても合併して１４年、まだ旧市町村の色が濃いです。大仙市になったのにまだそれぞれがやっているような感じで、横の結びが弱いと思います。そういったこともあって、子供たちの場合は、ふるさと博士を通して

大仙市全体の「ふるさと探訪ポケットブック」を作成しましたし、この後、マップも作りたいと思います。
先ほどの二つ目にありました大仙市観光物産協会についてですが、文化財関係を一つとったとしても、市民向けの市内ツアーを組むとかそういった中で、観光物産協会の方々にも御案内してまずは見てもらいたいと思います。
その他にも、市内の私立や県立高校の校長と相談しながら、年に１回くらいは、高校生が文化財と企業を回るツアーを考えてみたいと思います。
文化財関係で、もう少し横のつながりで何か情報交換できるように、あるいは視察ができるようなイベントも、この後、検討をしてまいります。

鈴木委員
ありがとうございます。

文化財保護課長
旧池田氏庭園も角間川もそうですけれども、見学の皆さんはガイドを希望されるんです。ガイドがあった方が楽しめるということですが、旧池田氏庭園は顕彰会のボランティアガイドなので、ガイドの方の体調が悪ければお休みになります。旧池田氏庭園で常時公開を始めたところ、少しずつですが、エージェント系のツアーが来るようになりました。そうなると、ボランティアガイドのように、今日、急に行けなくなりましたとはいかないので、そろそろ考えを変えなければいけないと思っております。ボランティアガイドはボランティアとして頑張ってもらうんですが、例えば、エージェントツアーに対応した、旧池田氏庭園や角間川の両方を案内できるようなガイドの養成を観光物産協会と行いたいという構想を練っております。早ければ、今年の冬にやってみたいと思っております。

鈴木委員
ありがとうございます。

文化財保護課長
いずれ、本格的にガイドの養成をやらなければいけない時期にきていると思います。

吉川教育長
たくさん観光客が来てくだされば ボランティアだけでは難しいということで、観光関係の方々からも御協力をいただかないといけないということです。よろしくお願いいたします。

工藤委員
私からは、学校訪問をした感想をお話したいと思います。
今回、協和小学校へも参加させていただき、全部で五つの小・中学校を訪問させていただきました。どこの学校も地域と連携をしていて、公民館長もそうですが地域とのつながりを感じることができました。学校での子供たちの様子、先生たちの様子も素晴らしかっ

たです。そして、それにプラスしてスポーツで頑張っているお子さんもたくさんいました。その活動を、地域の皆さんや保護者にどれだけ分かっていただくかということが課題になると思います。すごく良い学校なんだけれども、地域の人は余りよく分かっていないとか、すごく頑張っているんだけど、その頑張りが伝わっていないということが結構あるんじゃないかなと思いまして、その点を少しお話させてください。

１点目は、全国大会出場というお話が先ほどありましたけれども、それをどれだけの人が知っているんだろうと考えたときに、私の周りには１人だけしかいませんでした。それは、野球関係の方でした。よくある「全国大会出場おめでとう」という看板などを、教育委員会として大仙市役所の正面に掲げるのもいいことだと思いました。子供たちにも、自分たちの頑張りを書いてくれていると分かるので、とてもいいことではないかなと思いました。ただ、これは予算とかいろんなことがあると思いますが、大仙市本体として応援しているというのがあってもいいんじゃないかなと思いました。

もう１点は、これは少し無理があるお話かもしれませんが、教育委員会としてのＳＮＳ活用です。例えば、教育委員会としてフェイスブックを活用したときに、フォロワー数は、一瞬で５，０００人弱になると思います。保護者、家族を含めるとそれくらいの数になると思っているんですが、その中で、例えば、月１回くらい、小学校の学校報の一部をフェイスブックにアップする、また、大仙市音楽祭を公民館としてそのフェイスブックにアップだけで、何千人が簡単に見ることができます。みなさんの活動を、もっと簡単に市民の皆さんに分かってもらえるというのは、すごい機能というか起爆剤になると思います。ただ、これは良い面もありますがマイナスの面も当然出てきますので、いろいろ検討しなければいけないと思いますが、このフェイスブックというのはすごい力を持っています。各学校の情報がその１ページを見ると、何をやっているのかがすぐ分かります。今回の学校訪問に行って、これだけ頑張っている先生たち、子供たち、地域の人たち、また、公民館職員の人たちのことを考えると、自分たちで「これをやりました」というのはなかなか難しいと思いますので、こういうことを大仙市でもやっているんだ、これも学校でやっているんだと分かってもらえるような、このような方法もいいのかなあと思いました。将来的にということで。

吉川教育長

市の本庁舎に掲げるのは、全国大会優勝とかオリンピック出場クラスになります。私が校長のときは、やはり横断幕に大会結果を掲げるとともに、全戸配付も行いました。今後、総合教育会議がございますので、そのとき市長にお話をしていただくのも良いのではと思います。子供たちの頑張りを、多くの市民、あるいは、県内外の方々に発信するというのは非常に大事なことです。市のホームページ上でやっているのが現状ですので、ＳＮＳ発信をすぐにというのはなかなか難しいと思います。また、やり方として、他にも方法があるのではないかなと。例えば、教育委員会専用サーバなどでホームページを管理し、学校紹介をクリックすれば、全部の学校を見ることができるなどそのような方法も良いのではないのかなと思います。今は、各学校に任せているので、今後、このようなことが可能かどうか、また、ＳＮＳ発信をした場合のデメリット部分も踏まえて検討させていただきます。大仙市はＰＲの仕方が下手だと言われております。当然、学校教育でも、生涯学習で

もＰＲの仕方について、こういう時代だからこそ利用できるものは利用していかなければいけないと思っております。ありがとうございます。
　ほかにございませんか。

各委員（なし）

吉川教育長
　よろしいですか。
　それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。
　今回は、付議案件はございませんので、次第の４番その他に入らせていただきます。
　はじめに、教育総務課長から大曲中学校水泳プール改築工事についての報告がございます。

教育総務課長
　大曲中学校水泳プール改築工事ともう１件の併せて２件、報告させていただきます。
　大曲中学校水泳プール改築工事は、８月から工事に入っておりますが、実は、現在、工事を中断しております。
　理由は、プール底地の地盤を強化するため改良工事を行っていたところ、深さ３メートルから７メートルの間の地層から広範囲にわたり多量の木片が出てきて、十分な強度を持った地盤を作れないことが判明し、このまま設計どおり工事したとしても、完成後、地盤沈下によりプールが傾くおそれが出てきたためです。
　今後の対応について技師の皆様と検討したところ、改良工事のセメントを増量する必要があり、設計を変更せざるを得ない状況であります。このため、１１月９日に臨時議会を開催していただき、関連予算を提案し、議決していただく予定です。さらには、議決を経る必要のある契約議案でありますので、１２月議会の初日に変更契約の議案を提出し、議決していただく予定で作業を進めているところであります。
　したがって、工事の再開は、順調にこうした手続を経た場合で、１１月末となります。
　関係者の皆様に御心配をおかけすることとなりまして、大変申し訳なく思っております。
　次に、中仙地域の学校統合に関しても、報告させていただきます。
　昨日、中仙地域協議会に出席し、今年５月に中仙地域の保護者を対象に行った学校統合関係アンケートの調査結果を報告するとともに、今後の大まかなスケジュールを説明してまいりました。委員の皆様の反応としましては、統合に反対という方はいらっしゃいませんでした。これから、どういう形の統合になるのかといった点に関心があるように感じてきたところです。
　今後の私どもの年度内の動きになりますが、お手元にお配りした設置要綱にありますように、教育長の諮問機関として「中仙地域学校再編素案検討委員会」を設置し、年度内に中仙地域としての学校統合の形態、組合せなどの基本的な部分について、答申していただく予定です。
　以上２件、報告とさせていただきます。

吉川教育長
　一つ目が、大曲中学校水泳プール改築工事が、今、中断しているということであります。
　地質調査をしましたが、地質調査した場所以外のところから木片が出てきました。このままでは、傾いたりするかもしれないということで、工事の方向性と設計も変更しなければいけないため中断しています。
　もう一つの中仙地域の案件ですが、保護者への説明会も行っております。今回、地域協議会に説明して、今度、検討委員会を開きたいということで、地域協議会の委員の中から、小学校区ごとに委員を推薦していただきました。このメンバーで、今年度、どのような形の統合を目指せば良いのかという方向性を検討します。それを基に、市の庁内検討委員会を立ち上げて一つの案を作り、それを地域協議会へ説明して承諾を得るということになります。ただ、この前のアンケート結果を御存じの方もいらっしゃると思いますが、最初、中学校の統合を考えていたのですが、小学校の統合を希望する割合が高くて、この素案の検討委員会でも、小学校と中学校の両方のことについて話し合われると思います。ただ、時間的なことで、中学校を早くやっていただきたいということでした。
　今、大曲中学校水泳プール改築工事と中仙地域の学校統合についてお話がありましたが、委員の皆様、何か御質問等ありましたらお願いいたます。

鈴木委員
　一つ質問です。任期は、答申した日までとなっていますが、ＰＴＡ会長については留任されるのですか。

教育総務課長
　来年の３月までとなりますので。

鈴木委員
　分かりました。

吉川教育長
　平成３１年３月までの今年度中の会議ということで、３回くらい会議をやって方向性を決めることになります。そして、こちらで細かいことを決めて素案を示すことになります。

風登委員
　素案の検討委員会は、全く無の状態からとなりますか、また、こちらからたたき台を出しますか。

吉川教育長
　小学校については、ないです。

風登委員
　ないんですね

吉川教育長
　基本的に希望だけきいて、その答申を踏まえてこちらで案を考えます。

教育総務課長
　大仙ビジョンでは、中学校の場合は中仙中学校の校舎を利用して統合ということが示されていますので、その部分は出しても良いのではと思っております。小学校部分については、何も示されておりません。

風登委員
　既に示されているビジョンは活用して、小学校については、いろんな意見を聞いてそれを踏まえてということですね。

教育総務課長
　できるだけ意見を尊重しますが、必ずそのとおりにいくというわけではありません。

吉川教育長
　昨日も、事務局としてどのような考えを持っているのかと聞かれたんですが、まず、白紙の状態ではありますが、私案として、今考えていることはお話させていただきました。ある程度のことは、同感という雰囲気でした。
　まず、中学校については、今ある校舎を活用し統合する。ただ、小学校は、まずは２つに統合して、いずれは１つに統合すればといった保護者の意見もあります。これについては、長いスパンでの費用対効果も検討してということになります。昨日もいろんな意見が出ました。

風登委員
　分かりました。

吉川教育長
　ほかにございませんか。

各委員（なし）

吉川教育長
　ないようですので、教育総務課長から次回の日程についてお願いします。

教育総務課長
　１１月の定例会の日程についてです。１１月２１日水曜日午後３時３０分から、場所はいつもと違いまして、大曲庁舎３階の第１委員会室で開催したいと思っております。御検討をよろしくお願いいたします。

吉川教育長
　次回の定例会は、１１月２１日水曜日の午後３時３０分から、大曲庁舎３階の第１委員会室で開催ということでございます。今のところ、よろしいでしょうか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
　では、次回の定例会は、その日程にさせていただきます。
　本日の日程は、全て終了いたしました。以上で、定例会を閉じさせていただきます。
　ありがとうございました。